

# 若鮎の子

はじめまして

新任赴任のご挨拶

はじめまして、平成二十八年度四月一日より安波小学校に着任することとなりました。校長の宮城尚志です。出身は地元国頭村の与那です。小生の青年期には安波区の先輩方にも大変世話になりました。教職に就き二十余年、常々国頭村内のへき地校の中でも、安波小学校への赴任を希望していました。このたび長年の希望が叶い校長として着任できたことに喜びと感謝の念がこみ上げてきます。本年度は、校長をはじめとする新たな5人の職員を迎えることになりましたので簡単に紹介させていただきます。



- ☆ 校長 宮城尚志 (辺土名小学校より)
- ☆ 5・6年担任 村山久志(天久小学校より)
- ☆ 1・3年担任 知念愛(潮平小学校より)
- ☆ 事務主事 安里翔平(宜野座小学校より)
- ☆ 用務・司書 与座清美(安波区民)

## あたりまえに圧巻

4月6日(水)、先生方が翌日の新任式・始業式・入学式の準備に忙しく追われる中、少し遅れて体育館の準備に向かった私の目に映った光景に驚きと、感激、感謝の念があふれてきた。なんと、準備には全児童8名、さらに卒業生で中学生の与座高道さんと比嘉祥太さんが一緒に手伝っているのである。何の違和感もなく、すごく自然に当たり前に作業を淡々と進めている。とりたてた仕事の分担や指示はないが、皆が明日迎える新入生の準備に汗を共にしているのである。さらに、ここからがすごい、なんと明日主役のはずの花香さんもお姉ちゃん達に交わって準備を手伝っているのである。このほのほのしい風景、「安波小にこれて幸せ」就任式前にすでに幸せな空気に触れてしまった私でした。

## 一人の新入生を迎える

4月7日(木) 入学式

森岡家の三女の花香さん  
小学校義務教育課程に入る。

お兄ちゃん、お姉ちゃん

すべての保護者、多くの区民に見守られて無事入学が認定されました。

かなり緊張気味の様子でしたが、周りを見渡せば、新しい先生方以外は、なんとなく皆身内の感じでした。

ひとつの人生の登竜門をクリアした瞬間でした。



森岡ファミリー

三女の入学に「ほっ」と安心のご家族、主役はセンターの花香さん、素敵な名前です。花の香りのように、きつと周囲の人を和ませてくれることと思います。二人のお姉ちゃんとも協力して楽しい学校生活を送りましょう。お父さん、お母さんの喜びをお子さんにしっかり伝えてあげてください。

## 入学式「校長式辞」主文

ホセ・ムヒカ(南米ウルグアイ前大統領)

「二十二年リオ地球サミット」突き刺さるスピーチ」より引用

『私たちは発展するために生まれてきた訳ではありません。幸福になるために生まれてきたのです。』『貧乏な人とは、少ししかモノを持っていない人ではなく、無限の欲がありいくらあっても満足しない人だ。』『家族の幸せが地球環境の一番大切な要素である。』

花香さんも安波小のかげがえのない一人の仲間になりました。学校というのは、一人残らずすべての子どもが安心して過ごし、一人ひとりの幸せを追求できる空間でなければなりません。学校のお達、保護者、地域の皆さんすべての皆さんが安心して幸福を追求できるそんな「真心の学校づくり」に進んでいきましょう。森岡家のご家族の皆さん本日はほんとうにおめでとございます。

国頭村立安波小学校

校長 宮城尚志